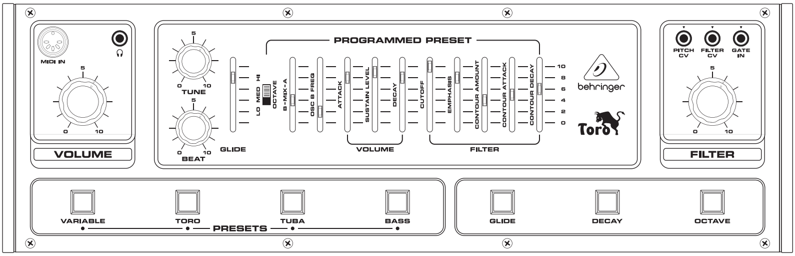
クイックスタートガイド

JP



TORO

Classic Analog Bass Synthesizer with 2 VCOs, Ladder Filter and Presets in Eurorack format

V 1.0

behringer

JP

JP 安全にお使いいただくために

注意

感電の.恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。

注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。

2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。

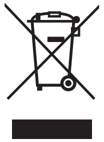
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、 電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または-登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

限定保証

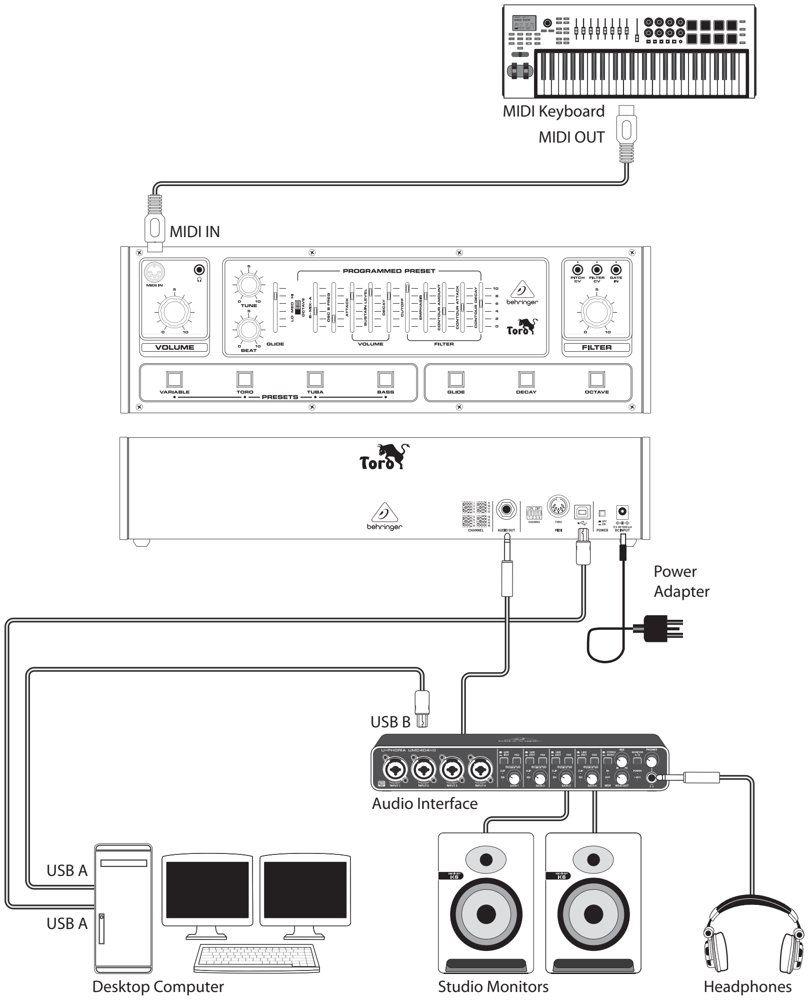
適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

JP

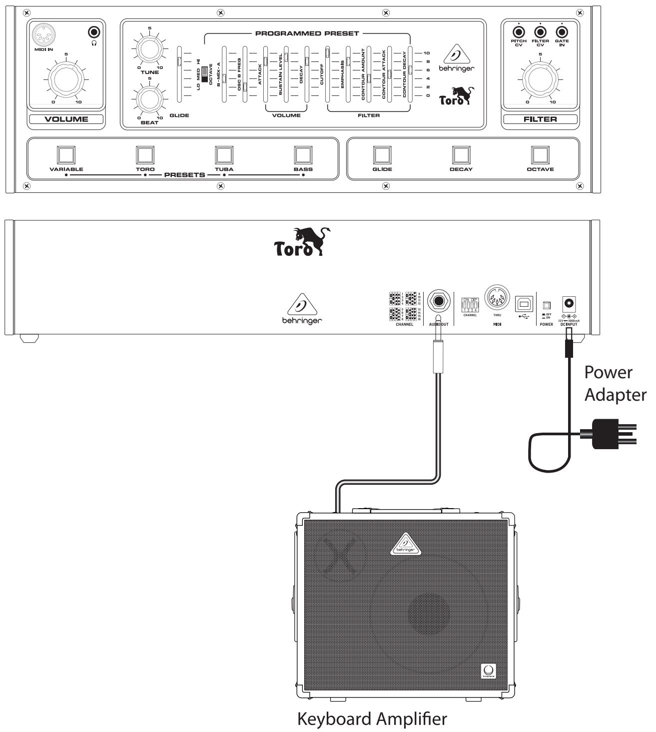
TORO フックアップ

ステップ 1: フックアップ

スタジオシステム



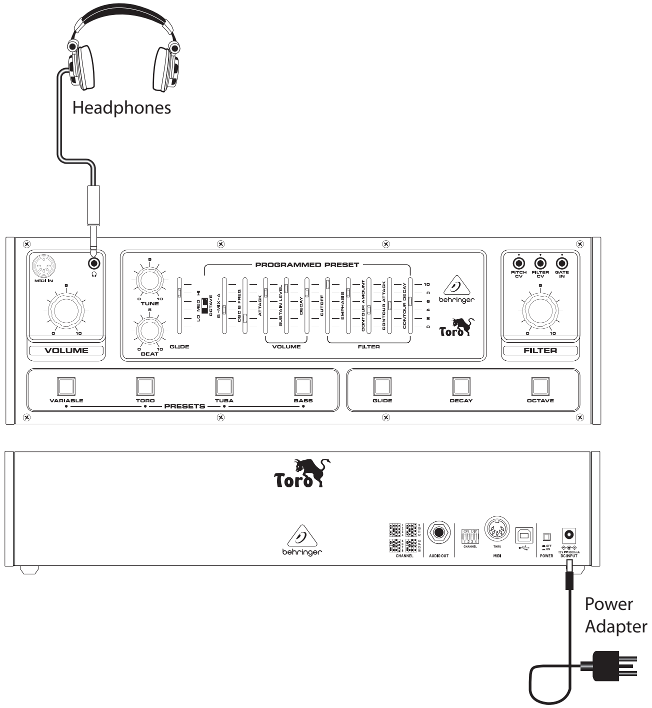
バンド/練習システム



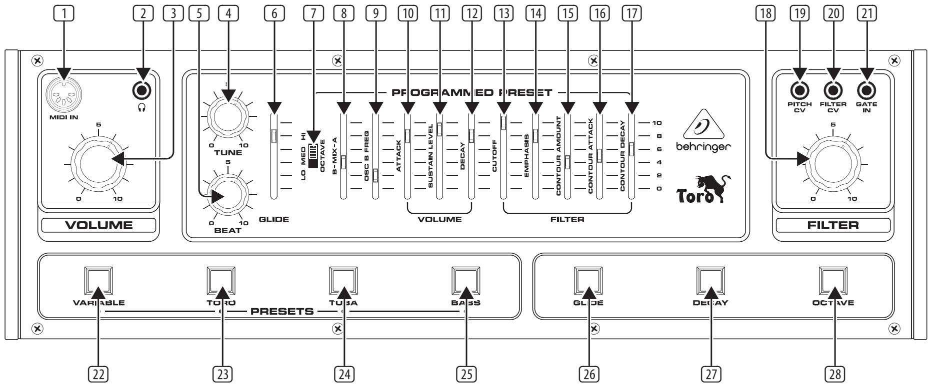
TORO フックアップ

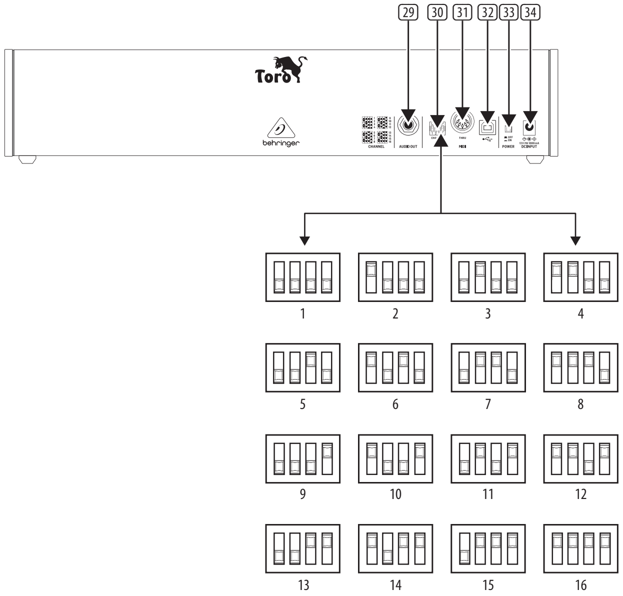
ステップ 1: フックアップ

練習システム



TORO コントロール





JP

ステップ 2: コントロール

トップパネル

(1) **MIDI IN（MIDI 入力）** – シーケンサーや DAW のような外部 MIDI 機器から MIDI を入力する際に使用するソケットです。

(2) **PHONES（ヘッドフォン入力）** – ⅛ インチ (3.5 mm) TRS コネクターをでヘッドフォンを接続します。

(3) **VOLUME（音量）** – マスター音量 0 〜 10。

(4) **TUNE（チューン）** – 別のインストゥルメントに合わせて、Toro の音程をセミトーン（半音）±1.5 の範囲で調節します。

(5) **BEAT（ビート）** – 第 2 のオシレーターのチューニングを ±2 % の範囲で微調整します。

(6) **GLIDE（グライド）** – ノート間のグライド (ポルタメント) を設定します。

(7) **OCTAVE（オクターブ）** – オクターブ範囲を LO (16' - 8')、MED (8'-4') またはHI (4'-2') のうちから選択します。

(8) **B–MIX–A（B – ミックス – A）** – オシレータ – A および B の間のバランスを調節します。

(9) **OSC B（オシレ – タ – B）** – OSC B の周波数を大まかに調節します。

(10) **ATTACK（アタック）** – 5 〜 560 ms の間でアタックタイムを調節します。

(11) **SUSTAIN LEVEL（サステインレベル）** – サステインレベルを設定します。コントロールを高く設定するほどサステイン時間が長くなります。

(12) **DECAY（ディケイ）** – 50 ms 〜 2.8 s の範囲でラウドネス減衰時間を調節します。

(13) **CUTOFF（カットオフ）** – 24 dB / オクターブ ローパスフィルターのカットオフ周波数を調節します。

(14) **EMPHASIS（エンファシス）** – フィルターのレゾナンスを調節します。カットオフポイント周辺の周波数を強調します。

(15) **CONTOUR AMOUNT（コンター量）** – 適用するエンバロープの深さを設定します。0 に設定すると、フィルターエンベロープの効果は無くなります。

(16) **CONTOUR ATTACK（コンターアタック）** – 5 〜 56 ms の範囲でフィルターアタックタイムを調節します。

(17) **CONTOUR DECAY（コンターディケイ）** – 50 ms (下) 〜 2.8 s (上) の範囲でフィルター減衰タイムを調節します。

(18) **PITCH CV（ピッチ CV）** – バリアブルパネルとプリセットに作用する、24 dB / オクターブフィルターのカットオフを調節します。

(19) **FILTER CV（フィルター CV）** – 外部 CV ソ – スから Toro を 0 v〜 +4 V の範囲で制御する際に使用するソケットです。

(20) **FILTER CUTOFF CV（フィルターカットオフ CV）** – VCF カットオフ周波数コントロールボルテージ 0 〜 +5 V。

(21) **GATE IN（ゲートに入る）** – 外部ゲートから Toro をトリガーします。 0 〜 +5 V。

(22) **VARIABLE（変数）** – バリアブルコントロールを選択します。

(23) **TORO** – Toro ベースプリセットを選択します。

(24) **TUBA（チューバ）** – チューバプリセットを選択します。

(25) **BASS（ベース）** – ベースプリセットを選択します。

(26) **GLIDE（グライド）** – グライドオン／オフ機能。

(27) **DECAY（ディケイ）** – ディケイオン／オフ機能。

(28) **OCTAVE（オクターブ）** – ハイ-ローオクターブを切り替えます。

背面パネル

(29) **OUTPUT（出力）** – ¼ インチ(6.35 mm) TRS コネクターを通じたメイン出力。

(30) **MIDI CHANNEL SELECT（MIDI チャンネル選択）** – 4 つのディップスイッチを動かし、MIDI チャンネルを選択します。

(31) **MIDI THRU（MIDI スルー）** – MIDI IN から入力した信号をそのまま出力し、他の機器とチェーン接続します。

(32) **USB** – 標準 USB ケーブルでコンピューターに接続します。

(33) **POWER ON**（電源オン）– Toro をオン／オフします。

(34) **DC INPUT（DC 入力）** – 付属の電源サプライを接続します。

ユーロラック のインストール

トロは工場のシャーシから取り出し、標準的なユーロラックケース(供給されていない)に取り付けることができます。

この手順は、経験豊富なサービス技術者のみが、人身傷害やトロの損傷を防ぐことをお勧めします。ユーロラックのケースは、トロに電力を供給するのに十分な容量を持つ適切な電源を持っている必要があります 。 消費は 12 V DC で1アンペアです。

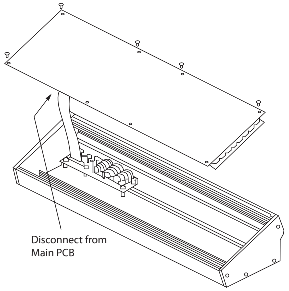
16 ピンアダプターリボンケーブルに 10 ピンは、トロと供給されています。

進む前に、Eurorack ケースが ±12 V DC と接地を正しいピンに供給し、ケーブルが正しい向きであることを確認してください。

プロシージャ

すべての手順を正しい順序で実行してください。

1. 電源とトロへの他のすべての接続を切断します。
2. 図に示すように、上部パネルの 8 本のネジを元に戻します。
   他のねじを元に戻す必要はありません。
3. 慎重にトップパネルアセンブリを持ち上げ、PCB が上向きになるようにひっくり返します。 メイン PCB の下側からリボンケーブルを引っ張らないように注意してください。
4. 24 ピンリボンケーブルをトロのメイン PCB から外し、シャーシからアセンブリを取り外します。



5. シャーシアセンブリと電源を安全で乾燥した場所に保管します。
6. 付属のリボンケーブルアダプタの 10 ピン 端子をトロのメイン PCB にしっかりと接続します。
7. Eurorack ケースがメインから分離されていることを確認し、リボンケーブルの 16 ピンエンドをケースのスペアコンセントに接続します。
8. 8 本のパネルネジを使用して、トロをケースに固定します。
9. モジュールを使用する前に、完全な安全性テストを実行します。

TORO はじめに

JP

ステップ 3: はじめに

概要

この「はじめに」ガイドは、Toro の設定と、その機能の簡単な紹介に役立ちます。

接続

⚠ Toro をシステムに接続するには、このドキュメントの前の接続ガイドを参照してください。

ソフトウェアのセットアップ

トロは USB クラス準拠の MIDI デバイスなので、ドライバのインストールは必要ありません。トロは、Windows と MacOS で動作するために追加のドライバーを必要としません。

ハードウェアのセットアップ

システム内のすべての接続を確立します。接続を行う際は、トロ電源をオフにしてください。

サウンドシステムの電源がオフになっていることを確認します。

パワーアンプをオンにする前にトロの電源を入れ、最後に電源を切ります。これにより、スピーカー「ポップまたはサウンド」のオン/オフを防ぐことができます。

ウォームアップ時間

録音やライブの前に、トロがウォームアップするまでに 15 分以上の時間を残すことをお勧めします。(寒さから持ち込まれた場合は長く。これにより、高精度アナログ回路が通常の動作温度に達し、性能を調整することができます。

ファームウェアの更新

ベーリンガー SYNTHTRIBE アプリのアップデートについては、定期的に behringer.com ウェブサイトをチェックしてください。 アプリは、ダウンロードして Toro を更新するために使用することができる最新のファームウェアファイルを探します。

JP

技術仕様

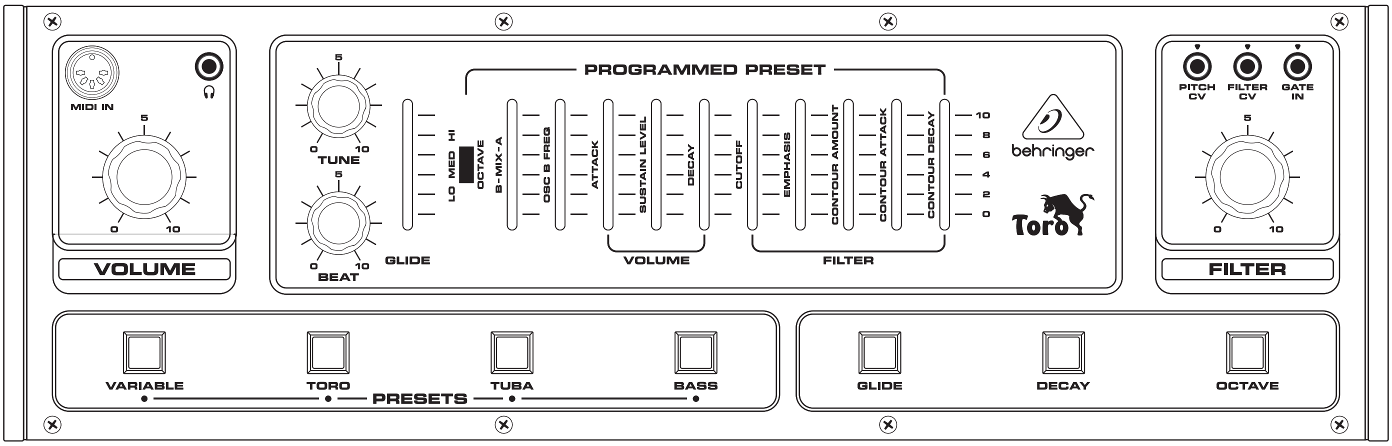
シンセサイザー構成仕様	
ボイス数	モノフォニック
タイプ	アナログ
オシレーター	2 オシレーター
VCF	24 dB/oct, 1 LPF
エンベロープ	2 EG
接続仕様	
電源入力	DC 入力コネクタ
電源スイッチ	プッシュボタンのオン/オフ
MIDI In, thru	5 ピン DIN / 16 チャンネル
USB (MIDI)	USB 2.0, type B
ヘッドホン	3.5 mm TRS, 最大 50 mW /32 Ω (1 KHz, 1% THD)
出力端子	1 x ¼" TS, アンバランス、1k Ω インピーダンス
USB 仕様	
タイプ	USB 2.0 B クラス準拠
サポートされているオペレーティングシステム	Windows 7 以降
	Mac OS X 10.10 以降
入力と出力 (TS 3.5 mm)	
入力端子	Pitch CV 0 V 〜 +4 V
	Filter CV +5 V
	Gate in +5 V
電力仕様	
電源	AC アダプター DC 12 V 1000 mA
消費電力	最大 6 W
本体仕様	
標準動作温度範囲	5°C - 45°C (41°F - 113°F)
モジュール幅	80 HP
外形寸法（高さ x 幅 x 奥行）	93.4 x 424.4 x 135.6 mm (3.7 x 16.7 x 5.3")
重量	1.6 kg（3.5 ポンド）

JP

TORO Patch Sheet

Patch Number

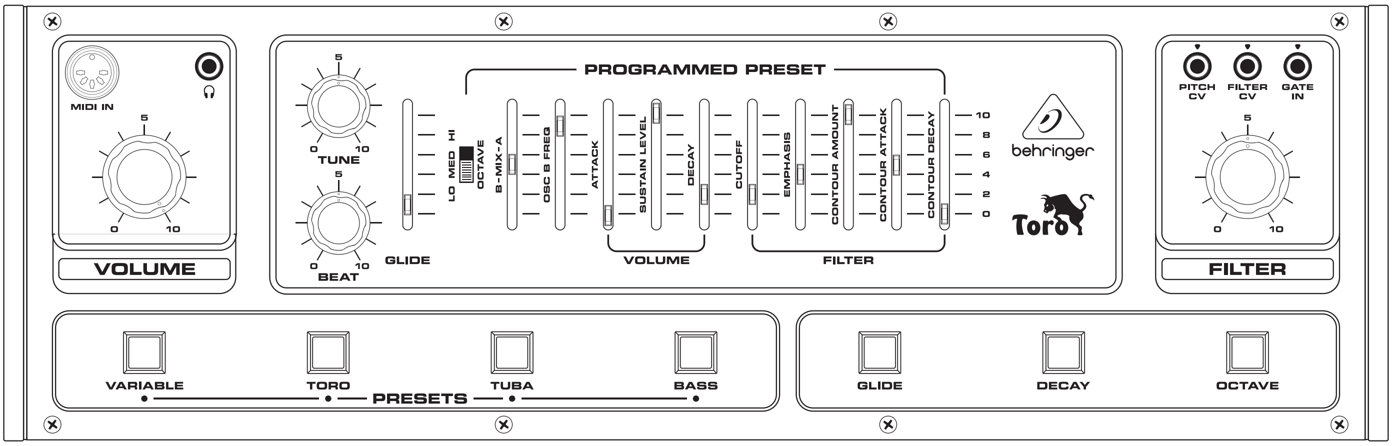
DATE:	AUTHOR:	TITLE:
NOTES:		



TORO Starter Patch

Bouncy Bass

NOTES:



JP

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP

We Hear You